# 漫画「よつばと!」の英訳 An English Translation of the Manga "Yotsuba"

# ベリーローラ Laura Berry

82-737 Structure of the Japanese Language

#### 1. はじめに

「よつばと!」は簡単だし、面白い漫画だ。私は、翻訳できるようになりたいが、経験が浅い。最近、日本語の漫画を読めるようになってきた。そして、たいてい振り仮名がないから、日本文学はまだ少し難しすぎる。この漫画は振り仮名があるから、英訳はあまりにも難しいことではないだろう。特に名詞構文と動詞構文を比較するのは面白いだと思う。だから、この漫画を翻訳するつもりだ。いろいろな本を調べるつもりだ。文法の教科書と茅野直子の「All About Particles」とジェイ・ルービンの「Making Sense of Japanese」と研究社の新和英大辞典などを使うし、第1巻の「よつばと!」を使うことは言うまでもはない。

#### 2. 日英語比較

Pages 58-59:

小岩井: 近所の人に会ったらちゃん とあいさつしろよ...まん中の子はし っかりあいさつできる子だったぞ。 (1)<u>みならえよ</u>。 Koiwai: If you run into any of our neighbors, be sure to greet them properly. That middle child had very good manners. (1) You should follow her example.

英語違って、日本語は終助詞をよく使う。英語で終助詞みたいな言葉は 文の前を進む。(1)の例に、英語の「You shouldn't~」は日本語の「よ」 に当たる。代名詞を使わないのは丁寧な距離を作る。

### Page 25

恵那: そういえば、うちの隣の空き	Ena: Come to think of it, (4) they said
家に新しい人がくる(4) <u>って</u> 。	new people were moving into the vacant
	house next door.

日本語の「って」という言葉の意思は他の人から引っ張ることだ。(4) の例に、恵那は誰かの言葉を覚える。同様に、英語の「They said」は曖昧 な人の言葉だ。あの言った人がいるかもしれないが、拘らず恵那は「って」と言う。

### Page 30:

風香: 変な子みなかった?	Fuuka: Did you happen to see a strange
	child?
恵那: (5) <u>みた</u> 。	Ena: (5) <u>I did.</u>

英語は非省略言語で、日本語は省略言語だ。「非省略言語」ということは主語と目的語を含めればならない。それで、英語で代名詞をたくさん使って、日本語で滅多に代名詞を使わない。(5)の例に、恵那は「見た」の動詞だけ言った。でも、英語は非省略言語だから、恵那は名詞と動詞「Idid」と言った。

#### Page 78:

風香: じゃあ、(7) <u>お姉ちゃんも一緒</u>	Fuuka: Alright then, (7) <u>let's watch the</u>
	house together.

## に留守番してあげよう。

日本語は、比較的に自由な語順がある。文字通りの英訳は「Sister together with house sit let us」で、英語で正しい言い方一つだけある。付け加えると「一緒に」vs. 「...together」で見たら、前置詞言語の英語と後置詞言語の日本語見える。

#### 3. おわりに

よつばと!の言葉は俗語をたくさん含めて、滑稽な言葉と冗談がしばしばある。だから、英訳が大ざっぱだ。漫画の主人公は子どもだから、それからよつばは特に他愛ない子だから、言葉遣いは簡単で、読みやすい。読みながら、文化的見方に注目した。例えば、日本語で代名詞言葉は非難みたいにと思う。日本では、英語の真っ直ぐな言い方のほうが日本語の終助詞をよく使うことより無礼だ。次の観測は、英語は視点が固定しているが、日本語は固定していない。多分、英語を話す人は他の人のために話すことについて気にならないと思う。そして、英語は状況の中の人に焦点を当てるが、日本語は状況全体に焦点を当てる。

## 参考文献:

ジェイ·ルービンの「Making Sense of Japanese」

研究社の新和英大辞典

第1巻の「よつばと!」